2024 年度IMSグループ看護師認知症対応力向上研修 実施要項

1. 目的

認知症患者に対する対応力とケアの質の向上を図るための取り組みや、多職種チームの中で中心的な役割を担うことができる。

※「認知症ケア加算2・3」の施設基準に対応した研修です。

2. 研修目標

- (1)認知症看護に必要な専門的知識・技術を習得する。
- (2) 認知症看護の知識・技術を用い、自施設内で指導・教育的役割を果たすことができる。

3. 受講対象

病院に勤務する看護師

4. 受講条件

- (1) 自己の臨床能力向上に向け自主的に学習する意欲があり、自発的な学習行動がとれる者
- (2)研修の全課程を欠席することなく受講できる者
- (3)所属長あるいは看護部長の推薦がある者
- (4)研修後、自施設の認知症ケアにおいて指導的役割を担う者

5. 開催日程•申込締切

		開催日時	開催方法	申込締切
第1回	1 日目	2024年7月2日(火) 9:25~17:10	Zoom	2024年5月31日(金)
	2 日目	2024年7月11日(木) 9:25~17:30	集合	
第2回	1 日目	2024年9月2日(月) 9:25~17:10	Zoom	2024年7月31日(水)
	2 日目	2024年9月6日(金) 9:25~17:30	集合	
第3回	1 日目	2024年10月28日(月)9:25~17:10	Zoom	2024年9月30日(月)
	2 日目	2024年10月31日(木) 9:25~17:30	集合	

※定員に達し次第、締切いたします

※同じ回の1日目・2日目をご受講いただきます。

6. 開催方法

- 1日目:Zoomミーティングを使用したオンライン研修
- 2日目:研修会場での集合研修
- ※オンライン研修の際は、カメラ機能のあるパソコン等をご準備ください。施設基準に対応した研修のため、 画面上で受講管理をいたします。研修中は必ずカメラをオンにし、顔が映るようにしてご参加ください。

※インターネット環境が安定している場所より接続ください。



7. 申込方法

申込専用フォーム(URL または QR コード)よりお申し込みください

[URL]https://forms.gle/Pp5xGCmTg4CDFfip9

【QRコード】



- ※申込確認後、ご記入いただいたメールアドレスへ、e-center@ims.gr.jp より申込受理のご連絡をいたします。
- ※受理連絡の際、看護師免許証のご提出依頼をさせていただきます。
- ※受理連絡が届かない場合、申し込みができていない可能性があります。その場合は、下記お問合せ先までご連絡ください。

8. 集合研修会場

イムス池袋会議室

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-33-8 NBF 池袋タワー13 階 (池袋駅より徒歩 10 分程度)

9. 定員

各回 50 名程度 ※先着順とさせていただきます。

10. 受講料

15,000円(税込)※テキスト代含む

※お振込後の受講料の返金はいたしかねます。

11. 受講決定通知

申込締切後、ご記入いただいたメールアドレスへ受講可否を通知いたします。 受講決定者へは、受講時における連絡事項、受講料振込案内、事前課題の案内をお送りいたします。 研修テキストは、お振込み確認後、勤務先住所へ郵送いたします。

12. 修了証

全課程の受講をもって修了といたします。研修2日目に修了証をお渡しいたします。

※単元の 1/3 以上を遅刻・早退等をした場合、修了証の発行はいたしません。

※再発行の際は、手数料(1,000円)をいただきます。

13. 主催

IMSグループ本部事務局 イムス医療従事者生涯教育センター IMSグループ本部事務局 看護部

14. その他

感染症の状況により、開催を中止する場合がございます。予めご了承ください。

15. お問合せ先

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-33-8 NBF 池袋タワー13 階 IMSグループ本部事務局 イムス医療従事者生涯教育センター 横大路・渡邉 e-mail:e-center@ims.gr.jp



16. カリキュラム(予定)

	16. カリキュフム 時間	内容	講師
	9:25~9:30	オリエンテーション・事務連絡	事務局
1 日 目	9:30~10:35	【導入】 ・認知症とは 【認知症の病態生理・治療】 ・認知症の病態生理・治療】 ・認知症の原因疾患、病態、治療(BPSD、せん妄を中心に) ・認知症患者の身体管理と一般病院に求められる役割 ・認知症患者の世界観の理解、中核症状の理解、基本的な評価方法 ・せん妄の病態、診断、固定、認知症の鑑別	神奈川歯科大学 臨床科学系医科学講座認知 症·高齢者総合内科教授 藤田医科大学救急総合内科 客員教授 眞鍋 雄太 (動画放映)
	10:45~12:00	【倫理的問題と意思決定支援】 ・認知症に特有な論理的問題と意思決定支援 ・チームや病棟内での情報共有、部門間での情報共有 ・退院支援での課題 ・連携の在り方、在宅復帰、退院支援、地域支援	精神保健福祉士
	12:00~13:00	昼食	
	13:00~14:50	【認知症看護 I 】 ・現状と課題(研修の背景) ・研修の目的 ・認知症ケア加算 ・高齢者・老年看護の特徴 ・認知症者への看護の基本 ・療養環境の調整(病棟での環境整備) ・意思決定支援	認知症看護認定看護師
	15:00~17:00	【認知症看護Ⅱ】 ・認知症者への日常生活援助 ・コミュニケーション方法と、その留意点 ・認知症の疾病経過の理解と疾患段階を踏まえた看護・支援のあり方 ・地域連携、初期集中支援 ・せん妄の予防と対応 ・身体拘束が認知症の人に与える影響について ・BPSD の予防とアセスメント・看護ケア	認知症看護認定看護師
	17:00~17:10	2日目についての連絡事項	事務局
	9:25~9:30	事務連絡	事務局
2 日 目	9:30~12:00	【認知症看護マネジメントI】 ・認知症が看護管理に及ぼす影響について ・看護職員の現状 ・看護管理者の役割 ・病棟単位での取り組み ・病棟内、部門間での情報共有、人的配置 ・コンサルテーション体制 ・リスクマネジメントと身体拘束 ・標準的な対応手順・マニュアルの検討と整備 ・施設内での目標設定・研修計画の立て方、教育技法	認知症看護認定看護師
	12:00~13:00	昼食	
	13:00~15:10	【認知症看護マネジメントⅡ】 ・自施設内でのマネジメント体制の検討 研修での学びを通して、自施設にて認知症看護を行う上で必要なマネジメントは何か具体的に考えグループディスカッションを通して今後の活動の実際を考える	認知症看護認定看護師
	15:20~17:20	【認知症看護アセスメント】 ・ペーパーペイシェントを利用しての事例検討 重度認知症の困難事例(BPSD、せん妄の対応など)を提示し、患者 に必要なアセスメント情報や、コミュニケーションの図り方、必要な看 護計画および具体的なケア、療養環境の調整、医療チームとしての 対応などをグループディスカッションを通して考える	認知症看護認定看護師
	17:20~17:30	事務連絡·修了証授与	事務局

